

件 名	堺市マスタープランのさらなる推進に向けて ～平成 23 年度から平成 25 年度の 3 年間の振り返り～
経過・現状 政策課題	<p>【経過】</p> <p>平成 23 年 3 月 堺市マスタープラン「さかい未来・夢コンパス」策定 ※平成 23 年度から平成 32 年度までの 10 年間のまちづくりの基本戦略。 ※平成 23 年度から 27 年度までの 5 年間の前期実施計画期間。</p> <p>【現状・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前期実施計画の計画期間満了に伴い、平成 28 年度から 5 年間の計画期間とする後期実施計画の策定に取り組む必要がある。 ・後期実施計画をより実効性の高いものにするためには、平成 23 年度から 25 年度までの 3 年間の振り返りや社会経済情勢の変化などを適切に反映する必要がある。
対応方針 今後の取組 (案)	<p>【振り返りの手法】</p> <p>◆堺市マスタープランの取組成果等を中心にした振り返り</p> <p>①堺市マスタープラン「さかい未来・夢コンパス」3 年間の振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 7 つの基本政策単位で、客観的数値による事業進捗状況を把握し、マスタープランの「振り返り」を実施。 <p>②堺市マスタープラン 各区の協働のまちづくり 3 年間の振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各区の特性を活かした協働のまちづくりに取り組んだ実績や定住意向の推移などを中心に「振り返り」を実施。 <p>◆堺市の現状把握</p> <p>③政令指定都市平均等との比較による堺市の現在地（現状）把握</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 堺市マスタープランの推進による主な取組成果を政令指定都市平均等と比較し、堺市の現状や課題を客観的に把握。 <p>【今後のスケジュール(案)】</p> <p>平成 27 年 4 月 28 日 「振り返り」公表 平成 27 年 11 月上旬 堺市マスタープラン一部改定（素案） 平成 28 年 2 月 議会提案 平成 28 年 3 月 堺市マスタープラン一部改定 策定</p>
効果の想定	庁内の全部局と連携し、堺市マスタープランのさらなる推進を図る。
関係局との 政策連携	全局

堺市マスタープラン「位置づけ・計画期間」及び「振り返りの意義・手法」

位置づけ・計画期間

平成13年度から20年間のまちづくりの基本方向を示す堺市総合計画基本構想(平成12年3月19日市議会議決)のもと、後期基本計画として平成23年度から10年間のまちづくりの基本戦略を示す「堺市マスタープラン」を策定。

振り返りの意義

平成23年3月に策定した堺市マスタープランについて、策定後の社会経済情勢の変化や振り返りによる取組成果等を踏まえ必要な見直しを行うことで、平成28年度からの5年間の計画期間とする後期実施計画をより実効性の高いものとする。

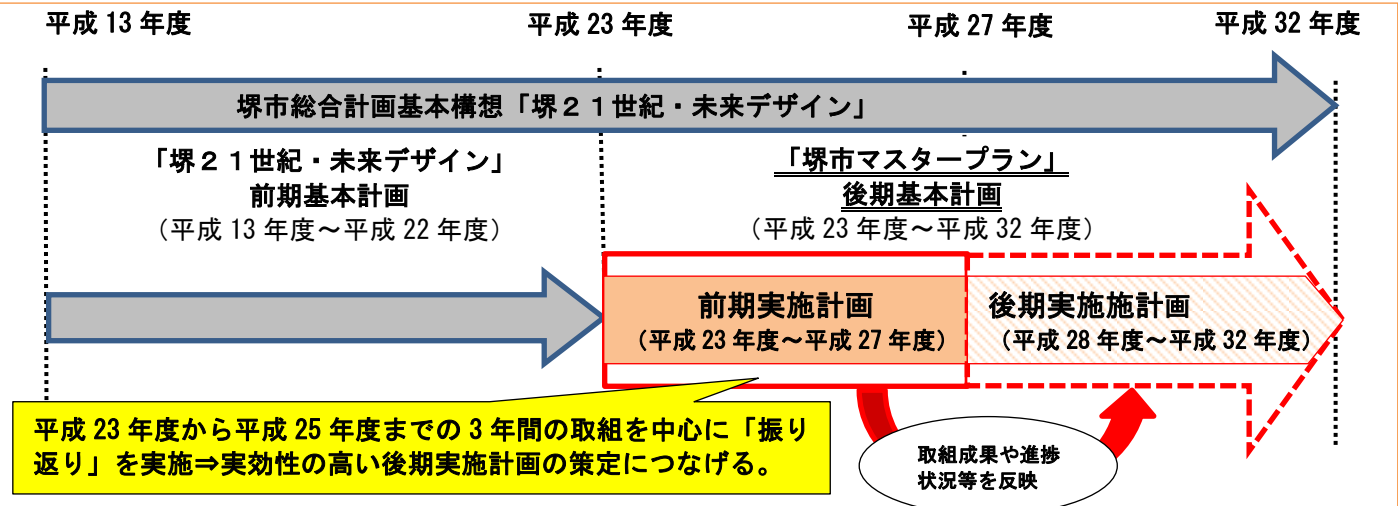
振り返りの手法

I 堺市マスタープランの取組成果等を中心にした振り返り

- ① 堺市マスタープラン「さかい未来・夢コンパス」3年間の振り返り
- ② 堺市マスタープラン 各区の協働のまちづくり 3年間の振り返り

II 堺市の現状把握

- ③ 政令指定都市平均等との比較による堺市の現在地(現状)把握



「堺市マスタープラン」振り返り

堺市マスタープランの取組成果等を中心にした振り返り(抜粋)

堺市の現状把握

① 堺市マスタープラン「さかい未来・夢コンパス」3年間の振り返り

7つの基本政策単位で、客観的数値による事業進捗状況を把握し、堺市マスタープランの「振り返り」を実施。

◆7つの基本政策単位での事業進捗状況(全178事業)(平成25年度末時点)

基本政策名	進捗状況	達成事業数
基本政策1 暮らしの確かな安全・安心を確保します	80.6%	25事業(31)
基本政策2 誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します	75.0%	18事業(24)
基本政策3 次代を担う子どもを健やかにはぐくみます	93.3%	28事業(30)
基本政策4 産業を振興し、地域の持続的発展を支えます	87.5%	21事業(24)
基本政策5 持続可能な環境共生都市を実現します	79.2%	19事業(24)
基本政策6 まちの魅力向上と、賑わいと交流のまちづくりを進めます	93.1%	27事業(29)
基本政策7 地域主権を確立し、真の自治都市を実現します	93.8%	15事業(16)
全体事業	86.0%	153事業(178)

※カッコ内は全事業数

◎事業進捗状況が良好な基本政策の主要項目(進捗状況が90%以上のもの)

- 基本政策3: 無料の放課後学習「堺マイスタディ事業」を全小中学校で実施。
【実施率32.8%(平成23年度)→100%(平成25年度)】
- 基本政策6: 阪堺線の再生に向けた支援。
【1日あたり利用者数1,768人増加(8.9%増加)(支援策開始前(平成21年度)比較)】
- 基本政策7: 行財政改革の推進。
【行革効果額累計が264.3億円(達成率115% 目標:累計230億円以上)】

◎進捗状況が70%台である基本政策2(良好な居住環境の形成等)や基本政策5(市民の環境文化の創造等)については、引き続き推進に向けた取組が必要。

② 堺市マスタープラン 各区の協働のまちづくり 3年間の振り返り

各区の特性を活かした協働のまちづくりに取り組んだ実績や定住意向の推移などを中心に「振り返り」を実施。

◆各区の主な取組実績(平成23年度～平成25年度)

堺区: 地域全体で取り組む「堺区見守りネットワーク」により、高齢者の発見・相談件数が増加(20件→369件: 1,745%増)
 中区: 自治会と連携した合同夜間まち歩きなどにより、街頭犯罪発生件数が減少(1,458件→1,024件: 29.8%減)
 東区: 協働による公園清掃活動や不法投棄物のパトロールなどにより、不法投棄物等処理重量が減少(23,200kg→12,530kg: 46.0%減)
 西区: 市民活動の拠点である区民プラザの充実により区民プラザ利用登録団体数が増加(69団体→83団体: 20.3%増)
 南区: ファミリーサポート事業の促進により、依頼会員及び提供会員を含めた会員数が増加(656人→700人: 6.7%増)
 北区: 各校区の一斉清掃や不法投棄防止啓発などの取組により、不法投棄通報件数が減少(219件→150件: 31.5%減)
 美原区: 市民が主体的に活動する美原朝市の開催支援により美原朝市実施回数が増加(32回→41回: 28.1%増)
 安全・安心や子育てなどの分野において、協働による取組実績あり。

◆各区の定住意向の推移(平成21年度調査*～平成25年度調査)

	堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区
平成25年度定住意向	67.3%	67.0%	69.3%	64.8%	69.0%	68.7%	69.0%
	(+3.8%)	(+9.0%)	(+5.3%)	(+0.6%)	(+2.6%)	(+2.1%)	(+10.4%)

(※定住意向の前回調査は平成21年度に実施)

③ 政令指定都市平均等との比較による堺市の現在地(現状)把握

堺市マスタープランの推進による主な取組成果を政令指定都市平均等と比較し、堺市の現状や課題を客観的に把握。

◆3つの大項目

設定指標について、全36指標中、改善または向上が29指標、悪化が7指標

指標Ⅰ: 「住みたい・住み続けたい」都市生活指標

- 子育て環境: 妊婦健康診査の助成等は平均より高い水準。
- 教育環境: 子どもの学力・体力は平均より低い水準にあるが改善傾向。
- 快適・安らぎ: 都市インフラ整備状況は平均的水準。図書貸出冊数は、平均を上回る。
- 安全・安心で、すべての市民が活躍: 人口10万人あたり病床数は平均より高い水準。

指標Ⅱ: 「訪れたい」都市の賑わい指標

- 賑わいと交流: 観光ビジター数は平均より低い水準にあるが増加傾向。
- 地域産業: 人口1人あたり製造品出荷額は、政令指定都市1位。

指標Ⅲ: 「未来につながる」都市の持続可能性指標

- 環境保全: 温室効果ガス排出量は概ね良好な水準。
- 経営基盤: 実質公債費比率及び将来負担比率はともに健全な状態にあり、政令指定都市の中でトップクラスの財政状況。

◆今後の定住意向

- 市内定住意向 68.5%(平成21年度)⇒73.9%(平成25年度) 5.4ポイント向上
- 市外転居意向 12.5%(平成21年度)⇒7.9%(平成25年度) 4.6ポイント低下

平成27年度 堺市マスタープランの一部改定に反映

人口減少社会・超高齢社会の到来